

次号予告

とびら.....	東大病院	上田 敏
特集=ADL		
職業と ADL.....	アガベ授産所	松井 亮 輔
脳性麻痺児の ADL 訓練.....	吹田療育園	山田 貞 雄
精神薄弱の ADL.....	弘 済 学 園	飯 田 雅 子
ADL のパーセント評価.....	九州労災病院	山 口 鞠 音
視覚障害者の日常生活技術.....	国立東京視力障害センター	田 中 一 郎
座談会/主婦と ADL.....	都心障センター	寺山久美子, 他
(随想) ナースと ADL.....	都養育院	小 野 里 美
建築と ADL.....	都老人総合研究所	陳 慧 玉
ADL 評価とバイアス.....	自治医大	谷 岡 淳
住宅改造と ADL.....	兵庫リハセンター	和 田 正 人
精神科と ADL.....	日下部病院	富 岡 詔 子
雪国の ADL.....	美唄労災病院	金 子 実
講 座 運動学シリーズ I 「歩行」(2).....	都養育院	松 村 秩
研究と報告 膝関節痛を持つ高齢者の大腿四頭筋筋力強化訓練について.....	横浜市大病院リハ科	鶴 見 隆 正
Q and A.....	A: 山 形 病 院	木 村 荘兵衛
	Q: 北村山公立病院	駒 沢 治 夫
	七沢病院長	横 山 巖
メディカルプロGRESS.....	岡山大学病院	明 石 謙

編集後記

今月号は老人の特集である。毎年9月頃になると思い出した様に老人に関する種々の問題が新聞紙上ににぎわしているが、それも束の間に終わってしまう。今回は日本に於ける老人の統計、老人と職業、老人に対する PT の地域活動、特別養護老人ホームにおける PT・OT の役割、アメリカの老人について等のテーマで各々深く追求されている。とびらでは「OT」とはというような疑問符が打ちだされているが、常に原点にもどって、専門職としての今後の方向性について等謙虚に反省する必要があるかとも思われる。さらに「老人」とはの問いかけに対して、老人福祉行政に対する種々の問題提起がなされてくる。核家族化した今日、老人への職場提供、生活保障等を考え

たとき果して、やがては訪れる我が身として安心した日々を送る事が出来るだろうか……。

今後のリハビリテーションの効果と共に老人の社会参加への開発及び促進をも期待したいものである。

「講座」欄では、運動学シリーズと題して、色々の企画を定しているが、その第一弾として「歩行」の問題がとりあげられ、詳しく論じられている。

最後に「資料」欄で、PT・OT 国家試験問題が、1月号に続いて掲載されているが、これは学生達にとって有益であろうと思われる。

他の論文もそれぞれ面白く読ませて戴いた。

(佐藤 馨)

<編集顧問>

天 児 民 和
九州労災病院長
五味 重 春
府中リハビリ学院長
砂 原 茂 一
国立療養所東京病院長
津 山 直 一
東京大学教授・整形外科
水 野 祥太郎
川崎医科大学学長
(五十音順、以下同じ)

<編集委員>

上 田 敏
東大リハビリ部
荻 島 秀 男
都養育院リハビリ部
佐 藤 馨
神奈川リハセンター
鈴木 明 子
府中リハビリ学院
谷 岡 淳
自治医科大学
田 村 美枝子
清瀬リハビリ学院
寺 山 久美子
都心障センター
松 村 秩
都養育院リハビリ部

<編集同人>

明 石 謙
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
大 橋 博
鎌 倉 矩 子
紀 伊 克 昌
小 林 夏 子
駒 沢 治 夫
佐 藤 剛 彦
田 原 澄 彦
富 岡 詔 子
奈 良 勲
藤 沢 しげ子
藤 本 欽 也
前 田 守
松 本 妙 子
矢 谷 令 昭
山 下 隆 巖
横 山 巖
和 才 嘉 昭
(担当 細田・松橋)